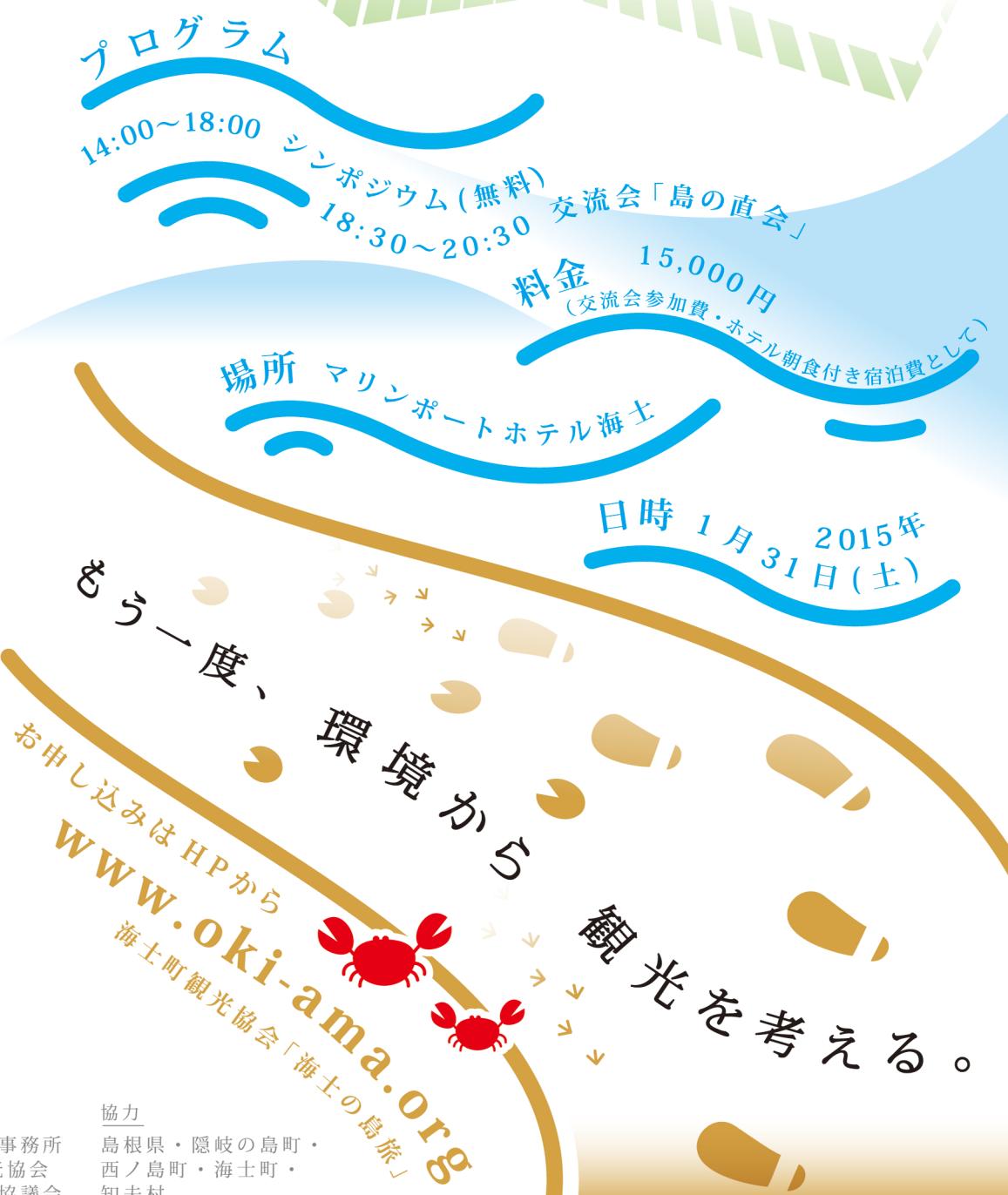


第5回島会議

島の環境会議

大山隠岐国立公園「隠岐」をステージに、環境保全の観点から観光のあり方を見つめ直す。



昭和38年、隠岐は国立公園に指定され「**大山隠岐国立公園**」となった。

隠岐は多くの観光客でにぎわい、すばらしい景観に感動し、

そして隠岐の人々は自然に感謝した。

時代と共に訪れる観光客は減り、にぎわいを失いつつある中で、

隠岐の優れた自然環境を守り、育て、後世に引き継いでいくために、

大山隠岐国立公園「隠岐」をステージに、

もう一度、環境保全の観点から観光のあり方を考える。

「このまま、減っていいのか。」

観光には島の資源を活かし、残せる力があるはずだ。

基調講演 14:10～14:55

大山を中心とした広域観光について ～エコツーリズム視点で考える～

大山を中心とした島根と鳥取の広域で、ストーリー性のある周遊観光に取り組まれています。(大山王国、大山パークウェイ等) 大山での取組紹介を通して、広域観光で取り組むことの重要性、メリット、ポイント等をご説明いただきます。

石村 隆男 NPO法人大山中海観光推進機構 理事長

1957年生まれ。大学卒業後、日本交通公社、日動火災を経て現職。97年より大山圏域の観光活性化に携わり、「大山王国」のプロジェクトを立ち上げる。その後NPOを設立し、主体になって情報発信、ミュージックリゾート、エコツーリズムなど様々な活性化策を取り組む。「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」では事務局長を務める。



特別講演 15:05～15:50

由布院における観光まちづくり

世代を超えて、自然だけではなく町並みの景観も強く意識をしながらまちづくりをされている由布院。環境を活かした観光にとどまることなく、観光事業者が「由布院らしさ」を強く意識した環境づくりをされている事例をご紹介頂きます。

太田 慎太郎 由布院温泉旅館組合 常務理事 青年部長

旅館業及び製造業を営みながら、米・野菜等の栽培を行う。特に由布院温泉の魅力の根幹と言える水田について、担い手不足や高齢化、耕作放棄地の増加などの諸問題解決に向け、農・観連携による六次産業化や、農村景観の保全活動等に取り組む。また、旅館組合青年部や商工会青年部など若手を中心として、水環境美化や新規観光スポット創造事業、祭り事業などを行っている。



パネルディスカッション 16:00～17:30

もう一度、環境から観光を考える。

パネルディスカッションでは、観光業が島の環境に与える影響について、ご講演頂く2人に加えて、九州の島旅でここ数年、大きな実績を誇る旅行会社「旅のオアシス」の戸田氏、隠岐におけるエコツアーで連携を深めているモンベルの佐藤氏をパネリストに「もう一度、環境から観光を考える」というテーマで議論を深めます。

石村 隆男 NPO法人大山中海観光推進機構 理事長

太田 慎太郎 由布院温泉旅館組合 常務理事 青年部長

戸田 慎一 旅のオアシス 営業統括本部長

佐藤 和志 株式会社モンベル 広報部 課長

宮原 竜二 島根県隠岐支庁 県民局 観光振興課 課長

**なおらい
交流会 島の直会 18:30～20:30**

海士の食材を使った料理を囲んで、同じ志を持つ参加者同士で語り合いましょう！海の幸はもちろんのこと、季節の野菜や地酒をご用意しております。

前泊プラン

希望者には、前泊・町内案内ツアーもご用意しております。

町内バスツアー 1/31(土) 9:00～12:00 (別途3,000円)

島会議とは？

この島では、島の外から来た方と島民とが、様々な議題に沿って真剣に議論を続けています。これを「島会議」とよび、地域のあり方、新たな生き方や学び方を島から全国へ発信する場を創っていきます。

島の定住会議 (2014年6月8日)

島の教育会議 (2014年12月13日)

島の観光会議 (2014年7月29日)

島の環境会議 (2015年1月31日)

島の暮らしと働き方会議 (2014年11月1日) 島の経営会議 (2015年3月下旬 予定)

海士へのアクセス



◆その他、新幹線や夜行バスでもお越しいただけます。

お問い合わせ

一般社団法人 海士町観光協会

島根県隠岐郡海士町福井1365-5

Tel: 08514-2-0101

E-mail: info@oki-ama.org

お申し込みは web から！

WWW.Oki-ama.org

記載内容は変更する可能性があります。ご了承ください。